

報告日 令和7年11月10日
報告回次 2回目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	羽曳野市青少年健全育成推進協議会			代表者名	田中 久雄
担当者部署(属性)	その他		担当者部署名	生涯学習部 次世代育成課	連絡先電話番号
担当者役職	主査		担当者氏名	池嶋 浩香	連絡先E-mail
住所	5838585 大阪府羽曳野市誉田4-1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	羽曳野市教育委員会事務局	連絡先部署	生涯学習部 次世代育成課
担当者氏名	池嶋 浩香	連絡先電話番号	0729581111

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的な課題への支援	事業名	SNS時代の子どもたちを守るネットリテラシーと危険回避
概要	各小学校区の青少年健全育成推進協議会員、青少年指導員、児童民生委員、PTAなどの地域の方々を対象に、子どもたちをSNSやインターネット上の危険から守るためにネットリテラシーについて、現状や課題を踏まえた内容を教えていただきたい。		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 教育情報化／情報教育 子育て		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年11月6日	講演（実地）	18時30分	20時30分	
2-2. 派遣場所	活動時間（分）		120		
	会場名	羽曳野市役所	最寄駅	古市駅	
所在地	大阪府羽曳野市誉田4丁目1-1		最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	粟津 千草
評価	大変良い
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	研修会参加者の年代や、状況に沿った講座内容であり、今後子どもたちと接する際に参考となる情報があった また質疑応答にも丁寧な回答があり、子どもを持つ親世代にも役立つ情報があった
アドバイザーへの要望事項	事前に参加者の年代などを伝えたことで、年代と状況に応じた内容になっていた

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			合計人数	50人
	属性	自治体職員	住民		
	人数	3	47		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	コロナ以降、子ども同士の交流の「ネット化」が一層進み、見守る立場の協議会員や、指導員、民生委員がどのように関わればいいか悩んでいる。 また協議会員や、指導員、民生委員の中には、ネットに不慣れなメンバーもいるため、知識の向上が必要。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	子どもたちのネット利用実態を知る そのうえで、見守る立場としての関わり方を考え、共有する

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・当初10月末予定だった締め切りを、10月24日締め切りとし、申込者の情報共有を行った ・60代以上の参加者が多かったことから、事前打ち合わせで提案されたグループワーク形式ではなく、講義形式で利用実態と注意点を知ることに重点を置くこととした。 ・インスタグラム、tiktokなどのSNSの種類や用途、実際の画面を見たり、未成年者のネット利用実態のデータ、画像検索での個人情報特定の危険性など、現状に沿った講座内容だった
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの実際の画面を見たことで、未成年者がどのようなものを見ているのか、参加者がイメージできたように見受けられた ・SNSは閲覧時間に応じて課金されると捉えていた参加者がおられた。LINE同様、基本的に広告ビジネスモデルであり無料だということを理解された ・講座の最後に設けられた「未成年者へのアプローチを考えてみる」ディスカッションで、乳幼児の親世代への啓発を幼稚園や産婦人科医院などと連携していくことが効果的ではないか、との意見・アイディアが参加者より挙がった
具体的な成果物	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。 <input type="checkbox"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない</p> <p>受講後のアンケートを集計中</p>
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	アンケート集計後に検討予定
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>集計中のため、フォローアップ時に検討予定</p>
4-3. 今後の計画	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい <input type="checkbox"/> ⑤その他</p> <p>フォローアップ時に検討予定</p>
4-4. 事業の最終的な目指す姿	子どもたちのネット利用実態を知り、見守る立場としての関わり方を考える

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 ○掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good_practices/past_year_all_houkoku/

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

